第 2570 地区第 3 グループ
所沢東ロータリークラブ

2023 年 7 月～2024 年 6 月 会長 齋藤 正史 幹事 井川 和豊

世界に希望を生み出そう

週 報

例会日 毎週木曜日(12:30-13:30)
例会場 ベルヴィ ザ・グラン 所沢市星の宮 1-3-5 TEL04-2923-4122
事務局 所沢市星の宮 1-4-17 TEL04-2928-6363 fax04-2928-6369
Email info@te-rc.com HP http://www.te-rc.com/

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか

第 1581 例会
2023 年 10 月 5 日

1. 点鐘(会長)
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング斉唱
4. 四つのテスト
5. 来賓紹介（副会長）
6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. 出席報告
9. ロータリーの友紹介
10. 委員会報告
11. 記念祝福
12. スマイルボックス
13. 「米山奨学生卓話」
ラハマン リファトさん
（愛称ラハマンさん）国籍：バングラデシュ・東京国際大学(川越中央 RC)
／ロータリー米山記念奨学委員会 白井 威様(日高 RC)

出席報告(総数 51 人)

10/5	人	%
9/21	30 人	65.5%

本日の記念祝福(10 月) 7

《会員誕生》
奥村 稔 三木由紀郎
小泉高志

《ご夫人ご主人誕生》
鶴田一恵 梅沢江利奈
青木裕美子 大河原朗子

■■■クラブ年度テーマ■■■
新たなるスタート！

【会長挨拶】 9 月 21 日

子どもの貧困と、埼玉県「子供の居場所」づくりについて、埼玉県福祉部少子政策課の方の話がありました。令和において 8 人に 1 人の子供が貧困状態にあるそうです。

世帯別年収をみてみると、児童のいる世帯の平均は 746 万円に対して母子世帯の平均は 306 万円でした。令和 3 年内閣府の「子どもの生活状況調査」によると、コロナ禍による子育て世帯の収支の変化をみると、世帯全体では世帯収入は変わらないと答えた世帯は 64.1%、減ったと答えた世帯は 32.5%でした。相対的貧困層では世帯収入は変わらないと答えた世帯は 49.5%、減ったと答えた世帯は 47.4%でした。世帯支出の変化をみてみると、世帯全体では増えたと答えた世帯は 43.4%、相対的貧困層では増えたと答えた世帯は 63.4%に上っています。コロナ禍では、相対的貧困層により大きなダメージがあったといえます。

埼玉県の子供の生活に関する調査では「頑張ればよいことがあると思いますか」という問いに対して、「そう思わない」と回答する割合は、調査対象年齢のすべてにおいて、生活困難層にある子が高いという結果が出ています。また、世帯収入と学力、学歴には強い相関関係があることが見て取れます。

親の収入が低いと、子どもは十分な教育が受けられない、そうなると自分の希望する学校に進学できなくなり、就職に不利になり子供世帯も貧困になるといった連鎖が起きます。

貧困の連鎖を断ち切るためには、すべての子どもが、生まれ育った環境に左右されず同じスタートラインに立てる社会が望ましい。そのためには、困難な状況に置かれた子どもたちが、自己肯定感や生きる力をはぐくむことができる場所や機会が必要です。

家でも学校でもない安心して過ごせる第 3 の居場所づくりが求められています。子ども食堂・ご飯を食べるだけではない、地域とつながり信頼できる人と出会える場、無料学習塾・地域のボランティアが子供たちに無料で勉強を教える「現代の寺子屋」、プレーパーク・プレーリーダーの見守りの下、子供たちが自ら考え自由に遊ぶ「冒険遊び場」といった様様な場所が民間団体の創意工夫によって展開されています。

埼玉県では令和 4 年 3 月現在、子ども食堂、プレーパーク、無料学習塾など子供の居場所は 520 か所あります。それを 800 か所に増やすこと目指しています。800 という数字は子供が歩いて通えるよう小学校区の数と同じです。

「埼玉県方式」による子供の居場所拡大として、「子供応援ネットワーク埼玉」を設立して、県は支援先とのマッチングや Facebook・LINE などによる情報発信を行っています。また、子供の居場所づくりアドバイザーの派遣を行ったり、こども食

堂・未来応援基金の設置をして、個人や企業からの寄付により、県費に頼らない持続可能な財源の確保を目指しています。

民間団体の創意工夫にあふれた子供の居場所が増えています。こども食堂の担い手も、民生委員によるものであったり、青年会議所、おやじの会、高校生によるものだったりと多様です。また、こども食堂も食事だけではなく音楽鑑賞会を開いたり、農業体験ができたりと様々な体験ができるところもあります。企業とのコラボの例としては、大宮アルディージャがこども食堂とのコラボイベントでサッカー教室を行ったり、ピックルスコーポレーションは収穫体験と食育教室と食事を組み合わせたりしています。企業による食材の支援、場所の支援、輸送の支援の輪が広がっています。

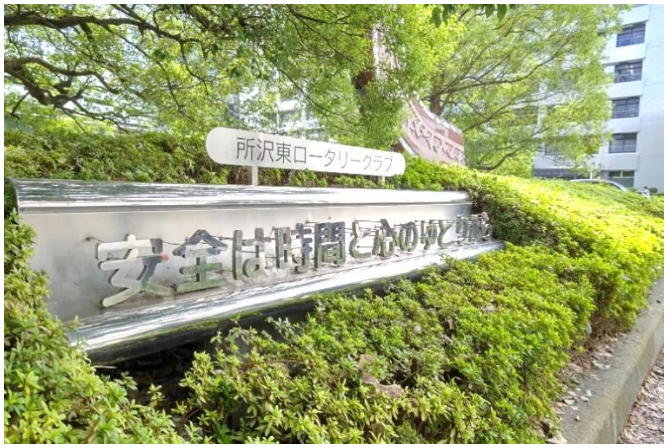
わがクラブの農作物栽培クラブはまだできたばかりではありますが、軌道に乗れば収穫体験や食材の支援などの社会奉仕活動に発展していく可能性のある企画だと思います。温かい目で見守っていただければと思います。

■インターアクトクラブ報告

9 月 24 日、新所沢東口駅前商店街にイベント「ザ・バザール」に、インターアクトクラブが綿菓子販売で参加しました。

■社会奉仕委員会　モニュメント清掃活動

9 月 23 日、所沢中央ロータリークラブと一緒にモニュメント清掃活動を行いました。



■畑クラブ報告

9 月 23 日、畑を耕し、種まきの準備をしました。

10 月 1 日、種まきをしました。

会員卓話「学ぶこと」

◆記念祝福　・入会記念

◆ニコニコボックス　第 1580 回例会 9 月 21 日

齋藤　正史　昨日、社会奉仕委員会の会合がありました。会議の後、平岡さんのビリヤード場でビリヤードを初めて体験しました。とても楽しかったです。

上田　福三　術後検査で大阪へ行ってきました。お陰様で全く異常なし。安心してゴルフをがんばります。

黒沢　弘巳智　藤永さんと野藤さんの卓話を聞くのに、作業服で申し訳ありません。

齋藤　　修　少し涼しくなってきました。四国の母がコロナです。流行ってますね。

三木　由紀郎　9 月 18 日青少年交換学生帰国報告会に参加してきました。5名の報告を聞き、感動しました。内容詳細はまたの機会に。

本日合計 11,000 円　累計額 186,000 円

例会日	当 番	プ ロ グ ラ ム
10/5 木	二上	「米山奨学生卓話」 ラハマン リファトさん（愛称ラハマンさん）国籍：バングラデシュ・東京国際大学（川越中央 RC） ／ロータリー米山記念奨学委員会学友委員会委員 白井 威様（日高RC）
10/12 木	見澤	例会振替 10/8（日）ところざわ祭り
10/19 木	武藤	ガバナー補佐訪問 第 3 グループガバナー補佐 齋藤　栄作 様（入間 RC）
10/26 木	本橋	例会振替 10/24（火） 5 クラブ合同ガバナー公式訪問 ガバナー 高丹 秀篤 様（深谷 RC）
11/2 木		休会
11/9 木	森安	クラブ協議会「次年度役員選出」
11/16 木	安里	卓話「災害ボランティアセンターについて」所沢市社会福祉協議会 古川 弘子・森　将人　様
11/23 木		休会
11/30 木	柳内	卓話「我が信条行雲流水」 日本将棋連盟　及川 拓馬 様

■　い～すと通信

卒業して５０年経った仲間たちの旅　　中島　洋志　会員

８月初旬、しばらくの間連絡のなかった友達から電話があった。
「中島、9 月 11 日よりニューヨークとボストンに庭の手入れに行くぞ。お前も行くか！」
よくわからない誘いがあって、今回の旅が始まった。メンバーは、誘ってくれた作庭家の瀬川正明、この旅のリーダー仲見宰、農大名誉教授、蓑茂壽太郎、日本一の噴水屋でウオーターデザインＣＥＯ山本誠、そして私、中島洋志、もう一人は旅先で迎えてくれたボストン在住の造園設計施工ＣＥＯの阿部愼一郎、東京農業大学造園学科１６期同期生６人だった。

目的は、阿部が作った国連本部平和の鐘がある日本庭園を手入れすることと、ボストン美術館にある岡倉天心ゆかりの日本庭園天心園の手入れをすることが主な目的であった。

１６日９時、ニューヨーク国連本部入館手続きして庭園に行くと、阿部が先に来ていて概ね片づけてあった。３時間ほど仕上げて終了後、平和の鐘を突かせていただき、その場でお茶会を開いて一服いただいた。

翌日は、国連特命全権大使、石兼公博さんよりの招待で、裏千家家元のお茶会に参加させていただいた。家元は 100 歳になるがシャキッとして、平和を願い献茶をなさった。

その日の夜のサプライズ。王梓くんがニューヨークにいること思い出し連絡すると、近くにいたので一緒に夕食を食べた。その時の報告！3 か月前に結婚したそうです。